

SAINT-JOSEPH "TILDÉ"

サン・ジョセフ "ティルデ"

100% Syrah
樹齢 40 年

キュヴェ名のティルデ(Tildé)は、生産者のスペインの出自にちなんだものです。このアクセントは、彼の母国語特定の単語を強調する波の形をしています。古フランス語では、ティルデは碑文、つまり物につける印のことでした。ティルデのキュヴェは、彼のワインメーカーとしての仕事を象徴するものです。

TERROIR

歴史: シャルルマーニュ(Charlemagne: カール大帝、またはシャルルマーニュは、フランク王国の国王、初代神聖ローマ皇帝)はこの丘陵地帯のワインを特に好み、アペラシオンの中心に位置する村の名前から「ヴァン・デ・モーヴ(Vins des Mauves: 藤色のワイン)」と呼ばれるようになりました。17 世紀には、トゥルノン(Tournon)のイエズス会が、聖母マリアの配偶者に敬意を表して、サン・ジョセフと名付けました。

地理: アペラシオンの面積は 1160 ヘクタール、長さは 60km である。ローヌ河の右岸、北はシャヴァネ(Chavanay)に始まり、西はヴァランス(Valence)に終わる。26 のコミューンにまたがり、そのうち 23 はアルデシュ(Ardèche)地方に、3 つはロワール地方にあります。1959 年から 1969 年にかけて、ローヌのこの部分に位置する畑は、サン・ジョセフという同じアペラシオンのもとにまとめられました。

土壌: 花崗岩をベースに片麻岩が混じった軽い土壌。南/南東向き。

気候: 穏やかな大陸性気候で、夏は暑く乾燥し、その他の季節は定期的に雨が降る。

栽培密度: 5,500~8,500 本/ha

剪定: コルドン・ド・ロワイヤ(cordon de Royat)をワイヤーで固定

醸造: 部分的に除梗した後、振動テーブルで選別し、ベルトコンベアーでタンクに運びます。ステンレスタンクと 500 リットルのドウミ・ミュイで 20 日間マセラシオン。

熟成: 樽と 500 リットルのドウミ・ミュイ(demi-muids 中樽)で 24 ヶ月間。瓶詰め前の 6 週間前に澀引きとブレンドを行う

Wine Spectator 評価 2018 年産: 92 by James Molesworth, Senior Editor and Special Projects Director, New York
ダークチェリーとブラックベリーのコボートのフレーバーに黒鉛のノートが加わり、熟し、焦点が定まっている。フィニッシュはタルが効いていて重みがある。今飲んで 2026 年まで。300 ケス生産。

VINOUS 評価 2020 年産: 93 2025-2033 / by Josh Raynolds, December 2022

濃いマゼンタ色。ブラックラズベリーとチェリーのコンボートのフレーバーに、エキゾチックなスパイス、お香、フローラルのアクセントが加わります。このワインは、濃縮され、エネルギッシュで、ミネラルのアクセントを持つ赤と青のフルツィキュル、花のパステイユ、スパイスケーキのフレーバーがジューシーな酸の脈によって強調されている。スパイスとミネラルを感じる力強い味わいの中に、スモキーな香りが穏やかなタンニンのフィニッシュで感じられます。

VINOUS 評価 2019 年産: 93 2025-2033 / by Josh Raynolds, December 2022

不透明なルビー色。チェリーやブラックベリーのアロマに加え、燻製肉、ホップ、胡椒のニュアンスも感じられます。口に含むとサッパリとしてエネルギッシュ、黒と青の果実と花のパステイユのフレーバーが広がり、空気とともに深まり甘くなる。スモキーで穏やかなタンニンのフィニッシュには、素晴らしい透明感とスパイシーな切れ味が感じられる。3 分の 2 が全房。

VINOUS 評価 2018 年産: 92 2024-2032 / by Josh Raynolds, December 2022

浸透したルビー色。熟したチェリー、ダークベリー、甘草、スミレのミネラルとスパイスのアクセントのあるアロマ。口に含むと肉付きがよく、ジューシーなブラックベリーとビターチェリーのフレーバーが広がり、後半はスモキーさとコーラの甘いタッチが感じられる。後味にはスモキーな香りとコーラの甘さが感じられ、タンニンも感じられる。

VINOUS 評価 2017 年産: 93 2023-2031 / by Josh Raynolds, December 2020

深みのある鮮やかなルビー色。ダークベリー、フローラル、オリブペーストの香りに、ミネラルとヘッパの香りが加わって、力強い印象を与えます。口に含むと、甘いブラックフルツやブルーフルツ、フローラルパステル、コーラ、スパイスケーキのフレーバーが広がり、深みとエネルギーが巧みに調和しているのがわかる。最後は花の香りが強調され、シャープな輪郭とよくまとまったタンニン、そして花の香りが共鳴する。昨年、このワインを過小評価したのは、おそらく瓶詰め後すぐに試飲し、レビューを行ったからだろう。

VINOUS 評価 2016 年産: 92 2022 - 2030 by Josh Raynolds, March 2019

不透明なルビー色。フレッシュなブラックベリーとホイセンベリーのアロマに、刺激的なフローラルとスモキーなミネラルのノートが複雑に絡み合います。サッパリとした魅力的な甘さのダークベリーやチェリーのフレーバーは、シャープな輪郭を示し、空気とともにスパイシーな質感を帯びてくる。フィニッシュは明るくエネルギッシュなカットとゆっくりとしたタンニン、そして余韻の長い甘さ。

